

認定権者記載欄

様式第5-(イ)-①

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(イ-①)

令和 年 月 日

飯塚市長 様

【住所】→事業所の住所
【氏名】→事業所名・事業主名

申請者
住所 _____
氏名 _____ 印

私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、(注2)が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

(表)

●●●● ●●●●●●●●		

※表には営んでいる事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を全て記載(当該業種は全て指定業種であることが必要)。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。

記

- 1 事業開始年月日 _____ 年 月 日
- 2 売上高等

$$\frac{B-A}{B} \times 100$$
 減少率 _____ %
 (↑小数点第2位以下切捨)
- 別紙：売上高状況内訳書
「以下(内訳書)」の減少率と同数**
- A：申込時点における最近3か月間の売上高等
 (令和7年10月 ~ 令和7年12月) _____ 円(注3)
内訳書の⑦同様
- B：Aの期間に対応する前年の3か月間の売上高等
 (令和6年10月 ~ 令和6年12月) _____ 円(注3)
内訳書の⑧同様

内訳書のA及びB同様

(注1) 本様式は、1つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合に使用する。

(注2) _____には、「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

(注3) 企業全体の売上高等を記載。

(留意事項)

- 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- 市町村長又は特別区長から認定を受けた日から30日以内に金融機関又は信用保証協会に対して、保証の申込みを行うことが必要です。

飯経商第 _____ 号

令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 信用保証協会への申込期間：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

福岡県飯塚市新立岩5番5号
 認定者名 飯塚市長 武井 政一 印